

Interim Business Report



投資家・株主のみなさまへ

第62期 中間報告書

平成23年4月1日～平成23年9月30日



石光商事株式会社

証券コード:2750



代表取締役社長 **森本 茂**

目次

株主のみなさまへ	1
事業の概況	2
商品別概況	3
中間連結財務諸表	5
中間個別財務諸表要旨(参考)	7
業績ハイライト	8
会社情報	9

世界の産地で培った信頼と
“プロの目”で食品専門商社として
領域を積極的に拡大します。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第62期中間期（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）の事業の概況と中間決算についてご報告申し上げます。

今後も顧客満足度を高めるとともに収益力を強化し企業業績の向上に努めてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年12月

当中間期におけるわが国経済は、企業収益や設備投資など一部に回復の動きが見られるものの、電力供給の制約に加え、欧州の金融不安や米国の景気低迷などによる円高の進行や株価の低迷などの影響により、先行き不透明な状況となっております。

当社グループの主力マーケットである食品業界におきましても、景気の先行き不安による消費者の節約志向などにより、厳しい状況となっております。また、コーヒー業界におきましても、引き続きコーヒー生豆相場が高値で推移したことで業績に大きな影響を与えることとなり、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で、当社グループは「THE GLOBAL FOOD MERCHANDISER」をめざすべき企業像として掲げ、最適産地の発掘から製造、流通、マーケティング、品質管理等の全ての工程に関わり合って商品の価値を高めていく、いわゆるマーチャンダイジング活動に全力を注ぎ、「食」を通じて人々とともに喜びを共有できる企業をめざしております。

また、当期は新成長戦略(GO GO PLAN)を策定し、営業強化(「重点商品の販売拡大」、「顧客との

取組強化」、「海外事業拡大」)、体制強化(「部門・チーム間の連携強化」、「品質体系の確立」、「物流、人事、財務、情報システム改革」)という強化策に取り組んでおります。

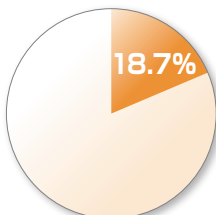
その結果、当中間期における売上高は17,091百万円(前年同期比4.0%増加)となりました。一方、利益面につきましては、コーヒー生豆相場および原材料価格高騰の影響等により売上総利益率が低下いたしましたことから、営業利益は0.8百万円(前年同期比99.1%減少)、経常利益は30百万円(前年同期比69.5%減少)、中間純利益は100百万円(前年同期比69.1%増加)となりました。



商品別概況

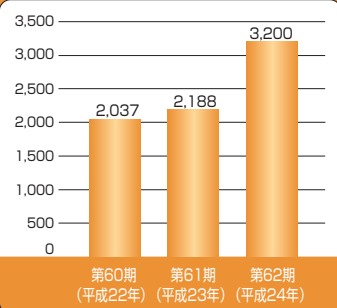
● コーヒー生豆

(単位:百万円)



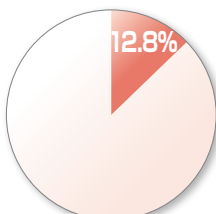
売上高構成比

コーヒー生豆の売上高は販売数量の増加および相場高騰に伴う販売単価の上昇により、3,200百万円(前年同期比46.3%増加)となりました。



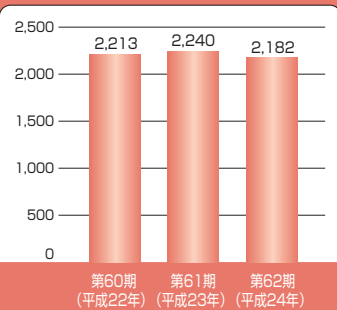
● 飲料製品および原料

(単位:百万円)



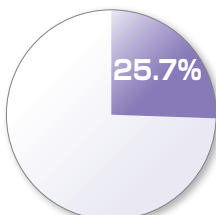
売上高構成比

レギュラーコーヒーの売上高は飲料メーカー向け原料および家庭用袋入商品が増加したことにより、前年同期比11.8%増加いたしました。インスタントコーヒーの売上高は家庭用袋入商品および飲料メーカー向け原料が増加したことにより、前年同期比14.9%増加いたしました。茶類の売上高は飲料メーカー向け原料および家庭用紅茶ティーバッグが減少したことにより、前年同期比22.9%減少いたしました。その結果、飲料製品および原料の売上高は2,182百万円(前年同期比2.6%減少)となりました。



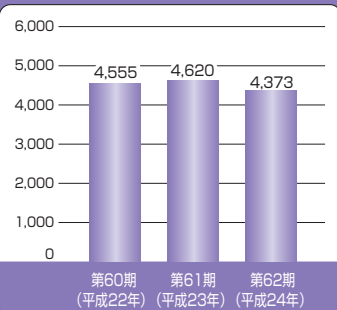
● 常温食品

(単位:百万円)



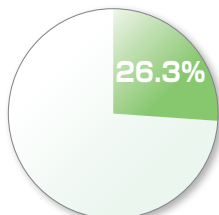
売上高構成比

フルーツや野菜の加工食品の売上高はミカン缶詰およびマッシュルーム缶詰の増加により、前年同期比2.9%増加いたしました。イタリアからの輸入食品はパスタが増加したものの、オリーブオイルが減少したことにより、前年同期比4.5%減少いたしました。国内メーカー商品の売上高は海外向け輸出が福島原発事故後に起きた海外での輸入規制、風評被害などの影響で減少したことにより、前年同期比5.9%減少いたしました。その結果、常温食品の売上高は4,373百万円(前年同期比5.3%減少)となりました。



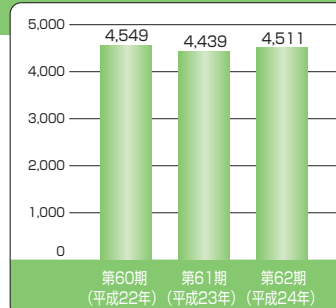
●冷凍食品

(単位:百万円)



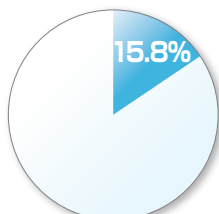
売上高構成比

水産加工品の売上高はエビ加工品およびタコ加工品が増加したことにより、前年同期比6.8%増加いたしました。調理加工品の売上高は豚肉加工品が減少したものの、鶏肉加工品が増加したことにより、前年同期比4.8%増加いたしました。国内メーカー商品の売上高は国内販売および輸出が減少したことにより、前年同期比9.3%減少いたしました。その結果、冷凍食品の売上高は4,511百万円(前年同期比1.6%増加)となりました。



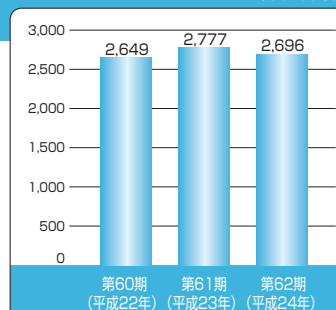
●食品原料

(単位:百万円)



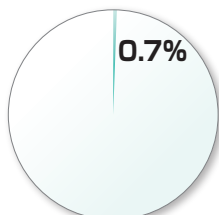
売上高構成比

食品原料の売上高は塩蔵野菜、水煮野菜および飲料メーカー向けの原料が増加したものの、生鮮野菜およびトマト加工品が減少したことにより、2,696百万円(前年同期比2.9%減少)となりました。



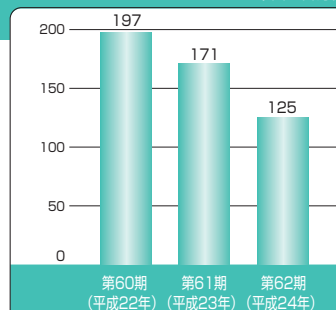
●その他

(単位:百万円)



売上高構成比

その他の売上高につきましては、125百万円(前年同期比27.0%減少)となりました。



中間連結財務諸表

● 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当中間連結会計期間末 (平成23年9月30日現在)	前中間連結会計期間末 (平成22年9月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	14,743	11,894
固定資産	6,322	6,108
有形固定資産	2,922	2,634
無形固定資産	111	142
投資その他の資産	3,287	3,332
繰延資産	13	19
資産合計	21,078	18,022
(負債の部)		
流動負債	8,276	7,033
固定負債	5,345	3,729
負債合計	13,621	10,762
(純資産の部)		
株主資本	7,345	7,190
資本金	623	623
資本剰余金	357	357
利益剰余金	6,472	6,318
自己株式	△107	△107
その他の包括利益累計額	△71	△113
その他有価証券評価差額金	6	4
繰延ヘッジ損益	△77	△118
少数株主持分	182	182
純資産合計	7,456	7,259
負債・純資産合計	21,078	18,022

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当中間連結結果計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	前中間連結結果計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	17,091	16,438
売上原価	15,037	14,207
売上総利益	2,053	2,231
販売費及び一般管理費	2,052	2,136
営業利益	0	94
営業外収益	91	83
営業外費用	62	77
経常利益	30	100
特別利益	9	6
特別損失	2	3
税金等調整前中間純利益	38	102
法人税、住民税及び事業税	4	45
法人税等調整額	△64	△2
少数株主損益調整前中間純利益	98	58
少数株主損失(△)	△2	△0
中間純利益	100	59

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科 目	当中間連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	前中間連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動による キャッシュ・フロー	△1,512	△641
投資活動による キャッシュ・フロー	△247	△42
財務活動による キャッシュ・フロー	2,066	△210
現金及び現金同等物に 係る換算差額	0	△4
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	307	△899
現金及び現金同等物の 期首残高	1,871	2,821
現金及び現金同等物の 中間期末残高	2,179	1,922

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

ホームページのご案内

当社ホームページでは、企業情報・IR情報、採用情報、最新ニュース等、当社に関する情報を提供しております。



<http://www.ishimitsu.co.jp/>



中間個別財務諸表要旨 (参考)

Non-Consolidated Financial Statements

● 中間貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当中間会計期間末 (平成23年9月30日現在)	前中間会計期間末 (平成22年9月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	14,451	11,582
固定資産	3,380	3,323
有形固定資産	2,325	2,169
無形固定資産	93	129
投資その他の資産	961	1,024
繰延資産	13	19
資産合計	17,845	14,924
(負債の部)		
流動負債	8,257	7,015
固定負債	5,136	3,622
負債合計	13,394	10,637
(純資産の部)		
株主資本	4,525	4,404
資本金	623	623
資本剰余金	357	357
利益剰余金	3,652	3,531
自己株式	△107	△107
評価・換算差額等	△74	△117
その他有価証券評価差額金	3	1
繰延ヘッジ損益	△77	△118
純資産合計	4,450	4,287
負債・純資産合計	17,845	14,924

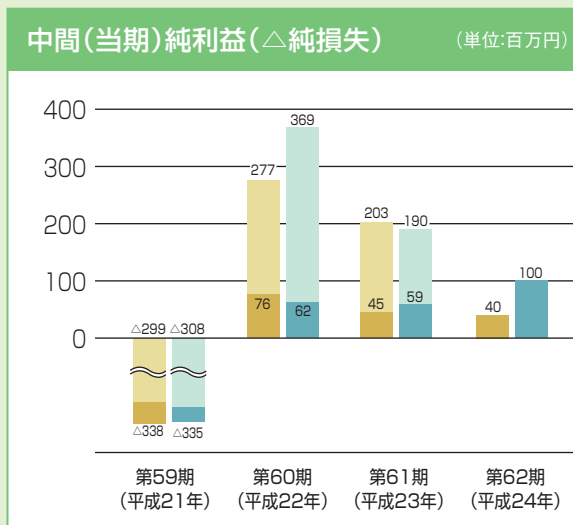
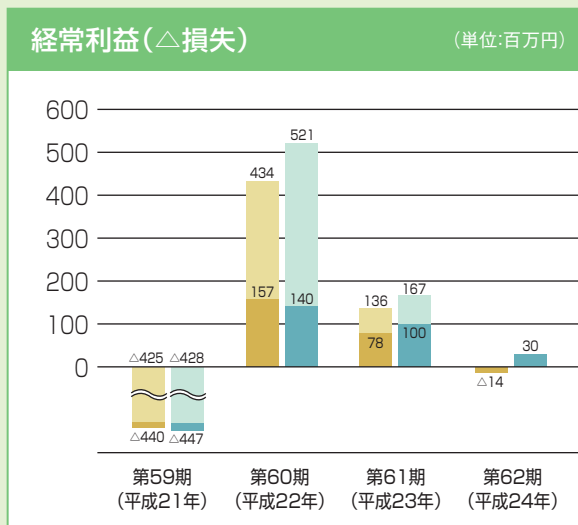
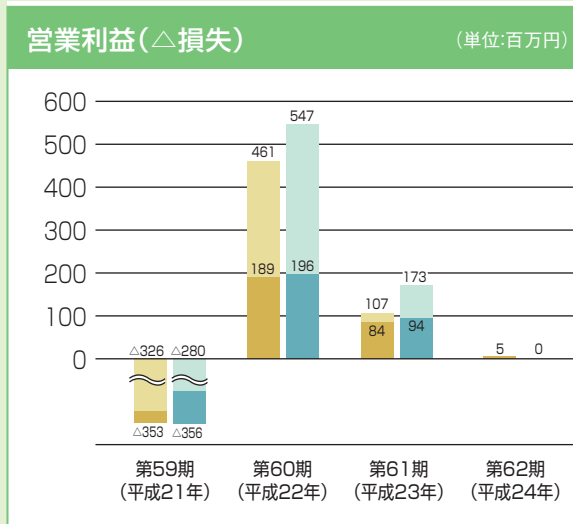
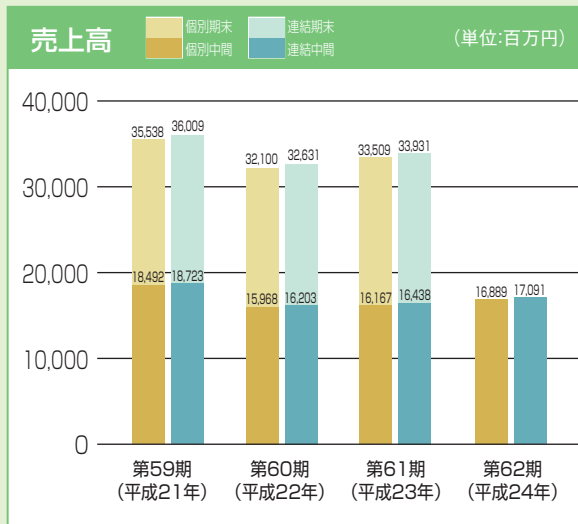
(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当中間累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	前中間累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	16,889	16,167
売上原価	15,007	14,158
売上総利益	1,881	2,009
販売費及び一般管理費	1,875	1,925
営業利益	5	84
営業外収益	55	74
営業外費用	76	80
経常利益又は経常損失(△)	△14	78
特別利益	—	11
特別損失	2	3
税引前中間純利益又は 税引前中間純損失(△)	△16	86
法人税、住民税及び事業税	1	40
法人税等調整額	△58	0
中間純利益	40	45

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



● 会社の概要

会社設立 昭和26年5月
 会社名 石光商事株式会社
 資本金 62,320万円
 本社 神戸市灘区岩屋南町4番40号
 従業員数 182名

● 会社の概要

代表取締役社長 森本 茂
 専務取締役 草場 鉄郎
 常務取締役 山根 清文
 取締役相談役 石光 輝男
 取締役 上野 知成
 取締役 白石 和子
 常勤監査役 山岸 公夫
 監査役 樋口 進二
 監査役 北川 誠

● 株式の状況

①発行可能株式総数 22,400,000株
 ②発行済株式総数 8,000,000株
 ③株主数 6,213名
 ④大株主

株主名	持株数	持株比率
石光商事従業員持株会	426千株	5.5%
石光 輝男	301	3.9
株式会社三井住友銀行	252	3.3
駒澤 孝江	216	2.8
日米珈琲株式会社	204	2.6
株式会社トーホー	200	2.6
竹田 和平	200	2.6
丸紅株式会社	192	2.5
石光 義幸	178	2.3
石光 百合	165	2.1

(注) 持株比率は、自己株式数(291千株)を控除して算出しております。

● 株式分布状況

所有者別	株主数	所有株数
金融機関	10名 (0.16%)	889千株 (11.12%)
金融商品取引業者	10名 (0.16%)	75千株 (0.94%)
その他の法人	36名 (0.58%)	999千株 (12.49%)
外国法人等	1名 (0.02%)	5千株 (0.06%)
個人・その他	6,156名 (99.08%)	6,030千株 (75.39%)
合計	6,213名 (100.00%)	8,000千株 (100.00%)

● グループ情報 平成23年11月末現在

当 社

当社取扱主要品目を海外から輸入または国内で仕入れ、全国のコーヒー焙煎業者、業務用食品問屋、飲料メーカー、食品加工メーカー、量販店、外食チェーン等に販売しております。

- 本社 神戸市灘区岩屋南町4-40
- 東京支店 東京都品川区南大井6-26-2
- 福岡支店 福岡市博多区堅粕3-13-13
- 名古屋支店 名古屋市北区五反田町91
- 札幌支店 札幌市豊平区美園一条6-1-31
- 物流センター 大阪市西淀川区福町1-2-24
- 大阪工場 大阪市西淀川区福町1-2-24



本社

関西アライドコーヒーロースターズ(株)

当社が販売するレギュラーコーヒーの製造・加工受託を行っております。

物流センター
大阪工場

シーカフェ(株)

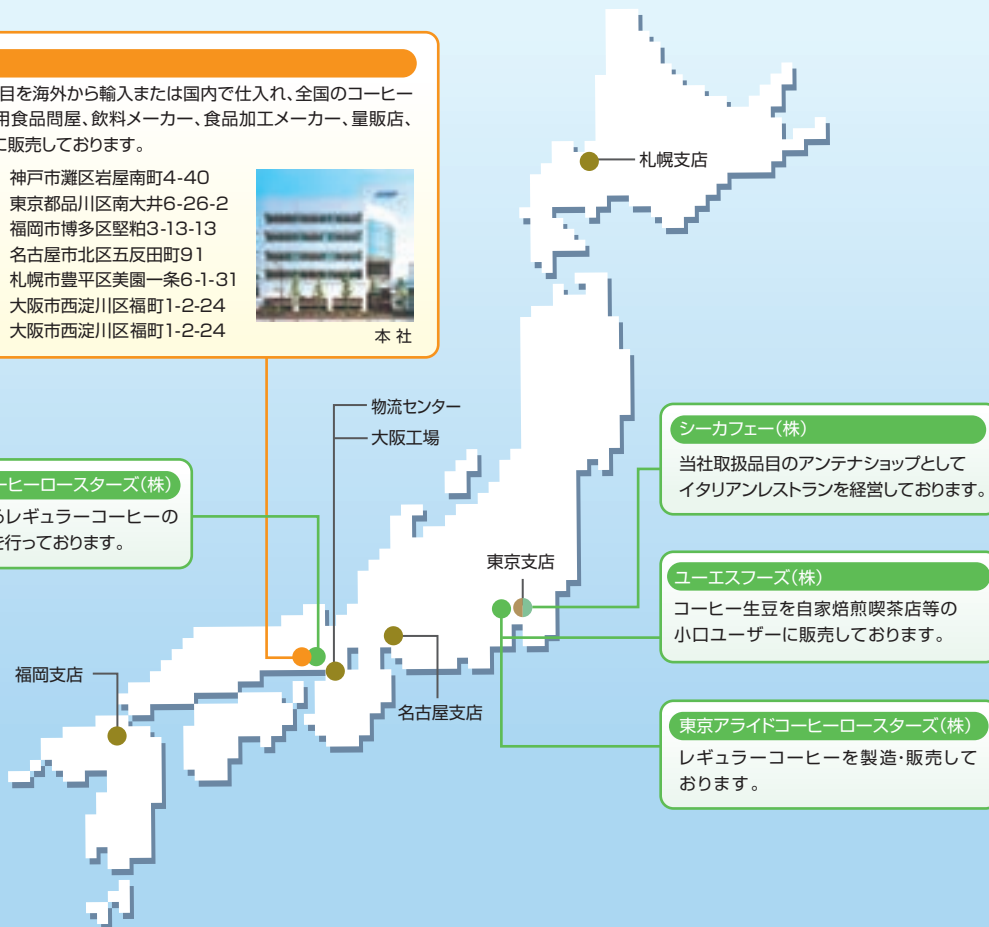
当社取扱品目のアンテナショップとしてイタリアンレストランを経営しております。

ユーエスフーズ(株)

コーヒー生豆を自家焙煎喫茶店等の小口ユーザーに販売しております。

東京アライドコーヒーロースターズ(株)

レギュラーコーヒーを製造・販売しております。



S.ISHIMITSU & CO.,LTD.

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日 (剰余金の配当をする場合)	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 Tel.0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	大阪証券取引所JASDAQ(スタンダード)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.ishimitsu.co.jp/japanese/koukoku.html (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。



この中間報告書は、環境に配慮し、
植物油インキを使用しております。